

海外派遣学生成果報告

8/20

市内の学生が夏休みを利用して、海外でホームステイを行い、その成果を市長へ報告しました。皆さんはそれぞれ、姉妹都市の米国サンカルロス市、ポルトガル共和国シトラ市、また平成遣欧少年使節としてイタリア共和国を訪問。日本人の代表として楽しく交流を深め、貴重な時間を過ごしました。



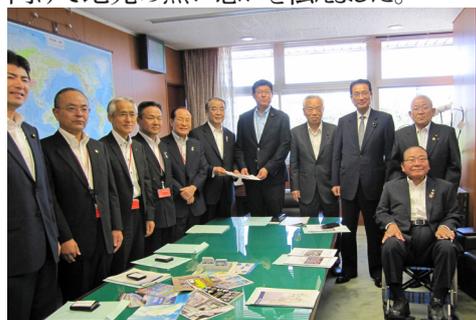
←派遣先での体験を松本市長に報告しました。

海外での貴重な体験を報告

「国道34号大村・諫早間整備促進期成会」要望活動

8/6

国道34号大村・諫早間整備促進期成会は、県とともに、県選出国会議員や国土交通省などに対し、要望活動を行いました。今回は、県内の直轄道路整備促進を要望したもので、特に、国道34号大村・諫早間4車線化の一日も早い実現に向けて地元の熱い思いを伝えました。



←高木国土交通副大臣に面会し要望書を提出。

国土交通省など関係省庁へ要望

大村少年合唱団仙北市派遣を報告

8/25

大村少年合唱団の皆さんが、文化交流として秋田・岩手両県で歌声を披露し、その活動を市長へ報告しました。一行は、姉妹都市提携35周年を迎えた秋田県仙北市や、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県宮古市を訪問。被災地を慰問するとともに、音楽を通して交流を深めました。



←被災地にすばらしい歌声を届けてきました。

歌で被災地への思いを届けました

ふるさとづくり寄附PR

8/13

長崎空港へ帰省された人を対象に、「ふるさとづくり寄附」をPRしました。チラシや申込書などを配布しながら、県と市が共同で「ふるさとづくり寄附」の周知を図りました。本市には、これまで2,000万円以上のご寄附をいただいております。貴重なまちづくりの財源として活用させていただいております。



←長崎空港へ帰省した皆さんにチラシを配布。

ふるさとを思う皆さまからの寄附をお願いします

長崎がんばらば国体おおむら市民開会式

9/6

長崎がんばらば国体を目前にひかえ、「市民開会式」をさくらホールで行いました。これは、出場選手などの活躍を祈念するとともに、市民総参加で国体を盛り上げようと開催。ゲストに浅尾美和さん(元プロビーチバレー選手)をお迎えし、参加者全員のがんばらばコールで思いを一つにしました。



←がんばらばコールで大会の大成功を誓いました。

がんばらばコールで思いを一つに

コンパクトシティ・プラス・ネットワーク

国土交通省が募集していた新たな事業「都市再構築戦略事業」に、大村市を含む全国11市が採択されました。

市内に、福祉や医療などの「都市機能」と「居住」を誘導するエリアを複数設定し、これらのエリアを結ぶ公共交通機関のネットワーク化を図ります。



←この事業を活用したまちづくりを展開していきます。

国土交通省「都市再構築戦略事業」に採択